



TITLE:

# 最近の獨逸財政

AUTHOR(S):

大谷, 政敬

---

CITATION:

大谷, 政敬. 最近の獨逸財政. 經濟論叢 1931, 33(3): 455-467

ISSUE DATE:

1931-09-01

URL:

<https://doi.org/10.14989/130072>

RIGHT:

會學濟經學大國帝都京

# 叢論濟經

號 三 第

卷三十三第

行發日一月九年六和昭

## 論 叢

家屋税の累進 . . . . . 法學博士 神戸 正雄  
長期波動について . . . . . 文學博士 高田 保馬

## 時 論

恩給の改革 . . . . . 法學博士 神戸 正雄

## 研 究

米穀（見たるを通じて）と朝鮮と内地との關係 . . . . . 經濟學士 八木芳之助  
一般的均衡體系と交換方程式 . . . . . 經濟學士 柴田 敬  
信用擴張と銀行流動性 . . . . . 經濟學士 中 谷 實  
農家における米の販賣 . . . . . 經濟學士 谷口 吉彦

## 說 苑

近江商人と地方金融 . . . . . 經濟學士 菅野和太郎  
パースンスの『景氣豫測』 . . . . . 經濟學士 桑 原 晋  
最近の獨逸財政 . . . . . 經濟學士 大谷 政敬  
植民地鐵道政策の意義について . . . . . 經濟學士 金持 一郎

## 附 錄

新着外國經濟雜誌主要論題

## 最近の獨逸財政

大谷 政 敬

### 前 言

獨逸の政界には、莫大な賠償金をば、資本主義經濟の發展によりて、忠實に支辨し併せて昔日の隆盛を挽回せんとする者と、賠償金、外債の放棄と新經濟組織により人類の厚生を圖らんとする者、との二つの根本對立を吾人は看る。そうして政權を握る者は、從來常に前者に屬し、彼等は最近産業の合理化、社會政策費の切下なる政策を以て、經濟財政の安定を得んと努力し、他面これが政策の遂行は、失業者、民衆の困憊憤激を生み出し却つて後者の勢力に輪をかけつゝある。特にこの事態は、一昨年以來著しい。果たしてこの事態は如何なる財政的表現の下に行はれるるか。

20) p. 243.

21) Persons, Forecasting. pp. 3—4.

つまりこれが解明をば主として Economic Conditions in Germany to July, 1930. を資料として述べることをする。

# 一、一九二九年以降の財政概観

獨逸の財政は過去數年來收入以上の生活を餘儀なくせしめられた(註一)。

(註一) 一九三〇年六月下旬、労働大臣は次の如く語つた。「過去數年來吾人は、個人的企業に於けると同様、一般行政に於ても收入以上の生活をして來た、今や不景氣の眞只中に於て、中央國家並に地方團體は、一部は償還に充てる爲め、一部は借換に向ける爲めに短期公債三十億マルクを發行せなければならぬ」と

政府は、之れが補填策として、且つは國內政情の不安により諸外國、特に和蘭、瑞西に逃避せる自國資本吸收及外資流入として、歷年公債の募集を行つたのである。即ち、(附言、今年七月十八日には、「資本逃避並に脱税取締命令」が公布された。)

一九二九年五月には、政府は租税免除及び特惠付公債を發行することにより財政的善處をなさんと試みたのであるが失敗に終つた、即ち募債額三億マルクに對して只だ僅かに一億八千萬マルクを手にしたに過ぎな

かつた。(註二)

(註二) この失敗の原因は、募債の時期を失せるにある。なぜなら時恰も未だ未決の賠償問題に關し大なる不安が人心を支配し居たこと、並に根本には財政々策以外にマルクの安定が不信の状態にあつたからである。斯くて海外に逃散せる獨逸の資金を回收せんとする試みは畫餅に歸し、其後も尙ほ引續き資本の海外への逃避は可成大仕掛に行はれ居る状態にある。

其後恐慌が再び深化するに至つた、一九二九年十二月三十一日大藏大臣は次の如き方策をなした。

ライヒスバンクの支配下にある銀行シンデケートと高利と特惠の協定をなして、大藏省證券三億五千萬マルクを得た。(註三)

(註三) 該協定内容は、一九三〇年四月一五日以降減債基金より月々五千萬マルク支拂ふこと、利率は、銀行利率に3/4%の手數料を加えたる利率に超過すること1/2%である。而してライヒスバンクは其の加盟銀行所有公債の半額に相當する迄、資金を融通すること、並に加盟銀行のために、通常の割引割當の他に、其の所有公債の全額に至る迄、商業手形を割引することにある。

更に燐寸王イヴール・クロイガー獨裁下にある Die

- 1) Which is reported by J. W. F. Thelwall, M. C., Commercial Counsellor, Berlin, and R. P. F. Edwards, D. S. O., Commercial Secretary, Berlin.
- 2) Economic Conditions in Germany, p. 8.
- 3) ibid. p. 8.
- 4) ibid. PP. 8—9.

Swedish Match Trust と、期限五十ヶ年、手取金93%、六分利公債一億二千五百萬弗の協定をなす。但し該公債の手取金は、一九三〇年度の後半期迄は流用し得ないので、其の中間期間に對しては、米國銀行團との間に非常クレヂットが設定された。

次に一九三〇年度の所謂ヤング公債收入一億弗は、郵便及鐵道事業への準備金に廻すこと。<sup>5)</sup>

上述の如き社會民主黨内閣の必死的努力を以てしても、正に破綻に瀕せる國庫の窮乏を救ふを得ず遂に失脚し、翌年一月ミユラー内閣が出現した。だがまもなく失業保險の整理に蹟き瓦解に終つた。斯くて瀕死の財政的困窮は、一九三〇年三月三十一日、ブリュニング内閣大藏大臣モルデンハウアーをして、次の如き聲明を餘儀なくせしめた。<sup>6)</sup>

最近數年間に亘つて累積された赤字の額は、十二億八千三百七十萬マルクに達し、他方現會計年度の赤字は、七億六千萬マルクを數える。而してこれが不足額は、次の如き手段によりて償はんとすると、即ち、

1. 失業保險の掛金引上

收入見込額二億六千九百萬マルク

2. 官吏俸給特別分擔金。官私從業者賃銀への課税

3. 所得税附加金の増徴

4. 獨身者税の引上

2. 3. 4. の財源よりの收入見込額二億七千四百萬マルク

5. 尙ほ不足額殘額は次の如く補填する

A. 煙草税の納税期を短縮することにより生ずる歳入増加 四千八百萬マルク

B. 豫算上の節約總額 一億三千四百萬マルク

C. 一九二九年度の不足額の減少 三千五百萬マルク

合計 七億六千萬マルク(註四)

(註四) 右述の填補手段の詳細は次の如し、

(1) 失業保險の分擔金を一九三一年三月三十一日迄の期間の間31/100から41/100迄に増加すること、及び失業保險の組織に或る新らしき改革を行ふことにより、

(2) 一九三〇年九月一日より翌年四月一日迄の期間に、官吏の受取る高俸給に對して、21/100の特別分擔金を賦課

5) ibid. p. 9.  
6) ibid. pp. 9—10.  
7) ibid. pp. 9—10.

すること。但し未定年者一人に付き二十マルク控除さる。そして未定年者一人に付き二十マルクが控除された後、年二、〇〇〇マルクを超えない俸給を受ける官吏は當該分擔金を免除される。これと同様な $3\frac{1}{2}\%$ の特殊分擔金は、中央國家及び支分國より支拂はれる年二、〇〇〇マルク以上の年金(但し寡婦及孤兒の場合は除く)、並に、失業せないことが保證され居る官業従業者及び私企業の管理局員(但し會社の管理經營に参加せざる事)の受くる賃銀の60%に賦課すること、

(3) 一九二九年に定められた5%の所得税附加金(surcharge on the income tax)を年八、〇〇〇マルク以上の所得に課すること。斯くして一九二九年の租税收入の $\frac{1}{10}$ を捻出せんとす、

(4) 未婚者に所得税附加金を課すること。この附加金は一九二七年と一九二八年に於ける法律により規定せられたところに従つて25%の控除殘額を再課税と、税金に對する10%の附加金より成る。税源に於て控除された所得税の場合には、10%の附加金のみが適用され、又若し勤勞所得が年二、六四〇マルク以上なる時にも適用される。

しかし上述の如き財政政策は、いたく民衆の反感を買ひ遂に一九三〇年六月モルデンハウアーは自黨(ドイツ人民黨)の要求によつて桂冠し、デイトトリツヒ氏

これに代はるに至る。斯くて一九三〇年七月以前に協賛された豫算は實行すること不可能であることが證明され、七月二十六日憲法四十八條に基く緊急命令をばブリュニング首相は公布して、獨裁へと急いだ。

緊急命令により有効とされた一九三〇年乃至一九三一年の豫算は、其の總經費、普通豫算に於て一一、五五八、八〇〇、六九五マルク、臨時豫算に於て五二〇、三一二、〇〇〇マルクである。そして國庫の負擔に歸する負債に就ては、大藏大臣は、一、九三八、〇〇〇、〇〇〇マルクに昇る迄、公債を募る權能が附與されて居る。<sup>8)</sup>

この財政危機に立てるブリュニング首相は、如何なる打開策を有するであらうか、そは一九三〇年七月十五日に、彼が、國會になした演説の一齣により吾人は窺知するを得る。曰く「若し吾人が均衡的豫算と清算的狀態(a balanced budget and settled conditions)を持つことが出来たならば、吾が全財政體系を根本的に變改する事業に着手する事が出来る。中央國家は、支分國及地方團體の歳入に對する責任はあるが、然し支

8) ibid. p. 10.

分國及び地方團體の歳出には何等の變更をなすを得ないといふ事態は堪え忍ぶことが出来ぬ。吾人は、支分國並に地方團體が單に支出のみならず收入に對しても亦責任を負ふべきであるといふ財政體系を作することは緊要である」と<sup>9)</sup>。

この首相の言は、目睫の間に逼れる財政困窮化の眞因は、一に財政上の組立てに缺陷あるとした極めて樂觀の方策である。

かゝる方策が是か非か先づ數字を拾ふことから初めよう。

## 二、一九二九年以降の豫算。

一九二九—三〇年の豫算<sup>10)</sup> 是の豫算は、一九二九年六月二十九日の法令により定められ居るが、通常豫算として九、七八四、九九七、二四〇マルク及び臨時豫算として二八九、一五〇、七六八マルクの總支出額が計上されて居る。

一九二九年—三〇年の追加豫算 (Supplementary Budget, 1929—30)<sup>11)</sup> 是の追加豫算は、一九三〇年三

最近の獨逸財政

月二十九日の法令中に定められて居るが、通常豫算として六〇七、六六三、五三〇マルク及び臨時豫算として、五〇〇、〇〇〇、〇〇〇マルクに達する追加支出を準備した。

一九三〇年三月三十日に大藏大臣は次の如き數字を含むところの一九二九年—三十年の豫算の結果に就て聲明書を出した。

單位百萬 mks.				
	歳入	歳出 繰越したる 1928—29 年の不足額 も含む	不足額	
通常豫算 1929—30	10,219.3	10,684.3	465.0	
臨時豫算 1929—30	481.0	395.2	+ 85.3	
不足額 (1926—27—1928—29)			904.5	
臨時豫算不足總額 (1930年3月31日現在)			818.7	

  

	不足	全額
	1930年3月31日	1929年3月31日
通常豫算	465,000,000	154,400,000
臨時豫算	818,700,000	977,800,000
	1,283,700,000	1,132,200,000

9) ibid. p. 10.

10) ibid. P. 19

11) ibid. P. 19

一九三〇—一九三一年緊急豫算<sup>12)</sup> 一九三〇—一九三一年

の豫算の細目は、一九二九—三〇年の會計年度の終りに決めることが出来なかつたので緊急豫算が（一九三〇年三月廿九日の法令に定められて居る）政府をして一九三〇年六月三十日迄の期間に必要な支拂をなしても好いといふ事が議會によりて決められた、同年六月二十九日の法令によりて、是の權限附與は、其年の七月三十一日迄延期された。

(4) 支出<sup>13)</sup> 以下は會計年度一九二九年—三〇年中の最も重要な歳出項目である。

通常豫算	支出 (單位1.00萬marks)
聯邦國への支拂高	三、二九・九
官吏及傭雇員の俸給	八四八・四
恩給金及其他	一、七八三・〇
對內的軍事費	三二八・四
賠償金	
a. 中央國家豫算にせる支拂	一、〇三・五
b. 獨逸國有鐵道の賠償金租税による支拂	三八五・〇
對外的軍事費	七六・〇

社會保險	四八二・一
礦夫年金保險に對する支拂	七五・〇
疾病保險の恩惠基金創立及促進費	二二・〇
救 貧 費	五五・〇
緊急失業救濟費	一四九・六
生産的失業救濟費	三三・九
失業保險	二九〇・六
國債	
利子及減債基金	三四・三
償 還 金	三八一・四
警察費	一九四・九
鑄造費	七・一
議會費	七・〇
外務省費	三〇・七
內務省費	四三・三
勞働省費	五・六
陸軍省費	二六七・三
海軍省費	一四八・五
食糧及農務省費	五八・一
運輸省費	一三八・三
大藏省費	一〇三・二
財務行政費	四九・四
其後の行政費	二七・二

12) ibid PP. 20—21

13) ibid PP. 19—20



支出合計

10,555.7

臨時豫算

住宅費

六五・三

失業救済費

一五・〇

生産的失業救済費

四・五

運輸費(内國水路開發)

六・五

公債其他債權の買戻

三五・一

鐵道繼續事業返済金

四・四

プロシヤ中央組合金庫への加入金

五〇・〇

賠償金

〇・五

對内的軍事費

二・〇

其他の行政費

四・一

支出合計

三四八・二

(口) 收入<sup>14)</sup> 一九二九—三〇年度の租税並に造幣局

よりの利益の歳入は依然として見込過大であつた、即ち前者は、七四、〇〇〇、〇〇〇マルク、後者は五六、六〇〇、〇〇〇マルクの不足である、これに反して行政よりの歳入は見込を超過すること二三、三〇〇、〇〇〇マルクである。

次の表より知られる如く、所得税及法人税より、また資本取引税、爲替手形税、よりの収入は前年度より

最近の獨逸財政

低下せるに反し、財貨税 (tax on wealth) 相續税、賣上高税 (turn over tax) 並に自働車税に對して支拂はれる金額は、一九二八—二九年より上昇してゐる。消費税よりの収入は一九二八—二九年度の此の財源よりの總額より幾分上昇を見た。

A. 租税

一九二八年四月  
乃至  
一九二九年三月 (Mks)  
一九二九年四月  
乃至  
一九三〇年三月 (Mks)

(1) 繼續的租税  
(Re-Current taxes)

所得税

(a) 勤勞所得税	一、四一九九、二五二	一、三九六、一三、一九四
(b) 不勞所得税	一七〇、七〇〇、六七九	一八八、六四三、一三七
(c) 其他	一、五三四、二二〇、二八九	一、四四一、二五、三二一
法人税	六〇八、三三、〇四二	五五八、五四、九〇〇
財貨税	四四〇、七五七、四三三	五四二、一九〇、三二一
相續税	七三、五四五、二七〇	八二、一九一、三八三
賣上高税	一、〇〇〇、一三四、二〇八	一、〇一三、一七一、四九七
不動產買入税	三六、三八〇、四四〇	三四、五四七、二六八
資本取引税		
(a) 會社税	六九、〇七、七五八	四五、二六九、三九八
(b) 有價證券税	一三、八〇五、一六一	一四、七四四、五七六

14) ibid. PP. 21—22

最近の獨逸財政

(c)株式取引税	四八、一五〇、九三三	二九、七四八、八三六
自動車税	一八二、三六四、八〇三	二〇九、四九七、九七七
保険税	五九、三七、九〇一	六四、八六六、一七九
賭博税及富籤税		
(a)賭金税	一五、九四六、八六四	一五、〇一八、六四〇
(b)其他の賭博税	一六、五八一、四三〇	一八、〇五一、六四四
(c)富籤税	四七、七四二、八七一	五二、一四二、九四五
爲替手形税	五二、五七七、二五八	四八、四五〇、五〇一
運輸税		
(a)乗客負擔	一八五、七六六、四九九	一八七、一六六、二〇八
(b)貨物負擔	一六八、三三三、五九五	一七六、五三三、七八八
合計 (I)	六、一三七、三六八、六七三	六、一八八、〇〇三、五五五
(II)非繼續的租税	九、四三三、一八六	七、八九七、四五〇
1 通貨下落の債券による調節税		
2 産業賦課法による		
隣保事業税	—	一四五、一二三、八五八
合計 (II)	九、四三三、一八六	一五五、〇一一、三〇九
總合計 (A)	六、一四六、七八一、八五九	六、二七二、〇四四、八六四
B 關稅及消費税		
a. 制限せられたるもの(賠償金のために)		
關稅	一、一〇四、五九八、六三八	一、〇九二、七四三、九六六
追加關稅	—	三、四九八、六七六
煙草税	八七〇、五三三、四九一	九一四、四一八、五八七

第三十三卷 四六二 第三號 一四六

砂糖税	一五八、三三八、〇三九	一五九、〇四四、四八九
麥酒税	三九六、八九四、三九九	四二一、八〇〇、五五二
アルコール專賣益金	二九六、九七一、三三〇	二七二、四〇〇、〇〇〇
合計 (a)	二、八七二、〇四四、八七〇	二、八五一、九一五、三三三
b. 其他		
醋酸税	二、〇五二、一一一	二、五九三、一三六
酒税	一五、一八〇、八八一	一〇、九四〇、三四九
燐寸税	三三、〇九二、三八〇	一五、五三三、八〇六
燈火燃料税	一三、六八六、七三三	一三、六六一、二〇三
骨牌税	二、六五三、七五九	二、七四一、三九六
統計手數料 (Statistical fee)	三、二〇九、八〇五	三、五〇六、二八八
サツカリン税	五三〇、二六〇	三三三、六三八
合計 (b)	五〇、四〇五、九三〇	四八、六三八、七八
總合計 (B)	二、八七二、六〇〇、八〇〇	二、九〇〇、四四四、〇四二
C. 其他の税		
雜	一二三、四六六	一〇七、七三五
累計	九、〇四四、五四四、〇九六	九、一七一、六六六、六四二

一九三〇年四、五、六、の三ヶ月間に租税、關稅及其他の税より生ずる收入は、一九二九—三〇年の當該期間内の二、一二六、五四四、八〇〇マルクに對して二、一二

一、九〇九、一〇〇マルクにて赤字の徴候を示して居た<sup>15)</sup>が、果たせるかな、一九三二年四月末現在には一、二一六、四〇〇、〇〇〇マルクの歳入不足額を計止するに至つた。<sup>16)</sup>(歳出入不安定の状態圖表は脚註参照)<sup>17)</sup>

(ハ)公債<sup>18)</sup> 以下の數字は一九二九—三〇年及び一九二八—二九年度の會計年度の終りに於ける獨逸の公債額を示して居るのである。欄外の數字は、一九二九—三〇年中の約一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇マルクの利附有期公債の増加である。其れは無利息な大藏省證券の發行増加に起因する。

利附無期限公債	
一九二九年三月三一日	一九三〇年三月三一日
I 金マルク公債	
七%利附大藏省證券 (Series I of 1929)	一七、四〇〇、〇〇〇
一九二九年度七%公債	一八、〇〇〇、〇〇〇
戰費賠償金	五、二〇〇、〇〇〇
一九二八年度七%	九、四〇〇、〇〇〇
大藏省證券及債券	一〇、七〇〇、〇〇〇
一九二七年度公債	五〇〇、〇〇〇、〇〇〇
借款整理公債	五〇〇、〇〇〇、〇〇〇
with drawing right	五、二〇〇、〇〇〇
	五、二〇〇、〇〇〇

### 最近の獨逸財政

without drawing right	
right	400,000,000
入金	500,000
一九二三年度大藏省證券(一九三五年支拂金貨で)	六五、六〇〇、〇〇〇
一九二三年一六%大藏省證券(一九三二年支拂)	五三、八〇〇、〇〇〇
ライヒスバンク借入金	一八、四〇〇、〇〇〇
合 計	一八、四〇〇、〇〇〇
一九二四年度外債	一、二〇〇、〇〇〇
總計(I及II)	一、二〇〇、〇〇〇

利附有期公債(Mks)  
一九二九年三月三一日 九〇、〇〇〇、〇〇〇  
一九三〇年三月三一日 一、三六、四〇〇、〇〇〇

現金支拂の困難を除く爲めに(昨年度の當該年報を見よ)、大藏大臣は獨逸銀行シンデケートから短期借入金、即ち期間一年間であるクレジット五千弗(該銀行團は Messrs. Dillon, Read & Co., New York. により指導されて居る米國銀行團と協定をなした)而して大藏省證券の賣却といふ如き種々なる財政的處置に俟たなければならなかつた。且又三億マルクの長期公債

15) ibid. P. 22.

16) Wirtschaft u. Statistik 1931 I. Juli Heft S. 503.

17) Wirtschaft u. Statistik 1911 I. Juli Heft S. 473.

18) Economic Conditions in Germany to July, 1930. PP. 22—24

が、財産税、所得税、Death duties、が免ぜられる特惠と、7%利附で、一般に募集されたが、しかしながら應募額は僅かに約一億八千萬マルクに過ぎなかつた。其他の長期公債は、かのthe Swedish Match Trustとの協定により成立した。該トラストは中央國家に對して發行價格93%、期間五十年六分利附公債一億二千五百萬弗を、持株會社に對する燐寸事業獨占獲得利權の反對給付として引き受けた、この持株會社には、the Swedish Match Trust 及中央國家も參加して居るのである。

中央國家の短期債券を整理する爲めに、一九二九年十二月廿四日附の法律が議會を通過した。其の法律には租税及び支出の節約に因りて、基金を一九三〇年三月三十一日迄に、四億五千萬マルクを積立てることが規定されて居る。この金は、利附有期公債の償還に充當されることになつて居る。

一九三一年二月末現在に於ては、無慮百拾一億七千二百萬マルクに及び、其の中流動公債は十五億八千萬マルクを示す<sup>19)</sup>

### 三、課税の改正<sup>20)</sup>

#### (1) 一九二九年度に於ける課税の改正(中央國家の租税)

(A) 所得税及財産税——所得及法人税——(Taxes on Income & Property.—Income & Corporation Tax.) —

一九二九年六月廿九日附の法律によりて損失として繰越された額高は、此等の法令によりて定められた額高より控除することが規定されて居る。

(B) 賣上高税及交通税——爲替手形税——(Taxes on Turnover and Traffic.—Taxes on Bills of Exchange.)

一九二九年八月一日以降此の租税は、海外の獨逸市場に於て獨逸國內の人に振出され且つ獨逸國內に於て支拂はれる爲替手形には半額減額される。是の税の普通歩合は1/10%で、最初の三ヶ月間に對しては1/10%であり次の九月間に對しても、1/10%であり而して其後は六ヶ月間毎に1/10%である。

(C) 一九三〇年度に於ける課税改正(中央國家の租税)

(A) 所得税及財産税——産業附加税——(Industrial Charges Tax.) 現會計年度内に於て、個人商店は、是の附加に對して流動資本千に對して六・一を支拂はねば

19) Jahrbücher für Nationalökonomie und Statistik 134. B. III. Folge 99. Band Juni 1931 S. 1023.

20) Economic Contions in Germany to July. 1930. PP. 24—27.

ならぬ。

(B) 賣上高税並に交通税—賣上高税— Tax on

Turnover 賣上高税は、一九三〇年四月一日以降千分の七・五より千分の八・五に増加した。この歩合は、賣上高年百萬マルク以上ある企業に對しては更に千分の十三・五に増加した。若し企業の賣上高の七五%以上が小賣商に於てなされたとしたならば、該企業はその賣上高の總計に對して千分の二三・五の増加されたる率が課せられる。然るに賣上高の僅か75%或はそれ以下が小賣商でなされた場合には、千分の十三・五の増加されたる率は小賣商に於て爲された賣上高の部分にのみ課せられる。

資本取引税— Tax on Capital Transactions) 一九

三〇年六月九日附の法律に依て、政府は一定の金利附有價證券の場合に於ける資本收入税、資本取引税、不動産購買税、及び増加税に對する減税をなし得る權能が與えられた、また獨逸投資トラスト一般の課税輕減を爲し得る權能が與えられた。

最近の獨逸財政

C 消費税—煙草税—一九三〇年一月一日以降是の税は次の如く改正された。

總煙草税増加：—

For Cigarettes Costing Pfennigs.	Per 1,000本 Mks	Per 1,000本 Mks
Up to 2.....	1.5乃至6カ	6.6
2 1/2	7.5	8.25
3	9.0	9.90
4	12.0	13.20
5	15.0	16.50
6	18.0	19.80
7	21.0	23.10
8	24.0	26.40
10	30.0	33.00
12	36.0	39.60
15	45.0	49.50
and more	*)	*)

上等刻煙草税増加：—  
(fine-cut smoking tobacco)

Mks per Kg (小賣價格)	Mks per Kg	Mks per Kg
Tip to 6	from 2.70	to 3.60
8	3.60	4.50
10	4.50	6.00
12	5.40	7.20
14	6.30	8.40
16	7.20	9.60
18	8.10	10.80
20	9.00	112.0
	*)	*)

- \* 1) 小賣價格15 Pfennigs を超過する5Pfennigs 毎に千本に付き5Mksの附加金を加ふ。  
\* 2) 小賣價格15 Pfennigs を超過する5 Pfennigs 毎に1,000本に付16.5Mksの附加金を加ふ。

煙草稅增加：——  
(pipe tobacco)

Mks per Kg (小賣價格)	Mk per Kg	Mks per Kg
Up to 3	from 0.2 to 0.6	to 0.99
4	0.8	1.32
5	1.0	1.65
6	1.2	1.98
7	1.4	2.31
8	1.6	2.64
9	1.8	2.97
10	2.0	3.30
or more	*5)	*6)

卷煙草用紙稅は、工業用に使用されるもの、他は、千枚に對して一・五マルクから五マルクに増稅された（しかし一九三〇年七月二十六日の緊急命令により一九三〇年八月一日以降二・五ライヒスマルクに輕減された。）

煙草原料稅は、これ亦煙草稅並に關稅の他に輸入卷煙草稅にも適用されるが百キログラムに付いて二五〇マルクより五〇〇マルクに増加された。

該法律は多くの卷煙草製造會社に割宛てられた卷煙草の持分を規定した持分以上に製造された分量は煙草

稅と等しき附加稅を支拂はなければならぬ。

燐寸稅——三十個乃至四十個の燐寸を有する箱入燐寸稅は、一九三〇年六月一日以降一箱に對して〇・六より〇・四五 Pfennigs に減稅された。

麥酒稅——一九三〇年五月一日以降麥酒稅は次の如く増加された。

Hectolones produced	Mks per hectolitre	Mks per hectolitre
For the first 2,000	from 6.0 - 6.5	to 9.50
next 8,000	6.75	9.70
10,000	7.00	9.90
10,000	7.25	10.20
30,000	7.50	10.50
30,000	7.80	10.80
30,000	7.80	11.40
remainder of	8.15	12.00

獨逸に輸入された麥酒に對する稅は一九三〇年五月十日以前の一ヘクトルに付八・一五マルクに對して一ヘクトル一五マルクに増稅された。

一九三〇年四月一日以後に開業した釀造業者は一九三〇年四月一日及一九三五年三月卅一日の期間に於ける麥酒稅額に對して増額の附加金を支拂はねばならぬ

- \* 3) 小賣價格1Kgに付き20Mksを超過する2Mks毎に1Kgに付き0.90Mksの附加金を課す
- \* 4) 小賣價格1Kgに付き20Mksを超過する2Mks毎に1Kgに付き1.2Mksの附加金を課す
- \* 5) 小賣價格1Kgに付き10Mksを超過する毎に1Kgに付き0.2Mksの附加金を課す
- \* 6) 小賣價格1Kgに付き10Mksを超過する毎に1Kgに付き3.3Mksの附加金を課す

酒税——一九三〇年五月二十日以降酒即ち酒精專賣法の意味に於ける酒精でなきアルコール酒に課税せられる。(酒税專賣法の意味に於ける酒精とは携帶用ブランデー製造に従事する會社に引渡される酒、南方酒果實酒、藥用酒、麥芽酒、人工酒である。)アルコール一ヘクトルに對する税は、調節賣却價格が、酒精專賣管理によりて製造者に支拂はれる價格を超過する額高に等し。

鑛水税——次の税は一九三〇年五月十六日以降獨逸國產或は輸入品たるを問はず、鑛水及び此れに類似せる産物に就き支拂はるべきである。即ち、

鑛 水	Mks
.....	0.05 per litre
ラムネ及其他人工飲料水.....	0.10
(一立に付き10gr以上のアルコールを含むラムネ及其他の人工飲料水に對しては此水の二倍額が課し得る)	
濃度高き人工ラムネ.....	1.00
濃度高き人工ラムネ生産原料.....	20.00
プロシヤ國税 (Taxes of the State of Prussia)	一九

三〇年六月一日以降、建築用土地に對する不動産税は

最近の獨逸財政

増加された。

## 結 言

上述の數字により明かなる如く、政府は、赤字補填の爲めに、所有課税の輕減、大衆課税の増徴、社會政策費の切下、公債政策を以て、經濟力發展に資せんとする腐心の跡、歴然たるものがある。

抑々赤字の主要動因は、ブリュニング首相の所謂、中央及び地方財政組み立ての缺陷に基くものであらうか、否な寧ろ、世界的不景氣の時期に當つて、莫大な賠償金を支辨せんとする經濟的努力の矛盾の歸結ではないであらうか、正にこの努力の爲めに、ブリュニング首相は、本年六月、再び「恐慌税」の名に依つて知られる緊急命令に走り、八月九日には、暗殺の危険を辛じて免れた。